

鹿本高校SSH通信 Vol. 2



全国高校生マイプロジェクトアワード出場

令和4年(2022年)

1月22日(土)、1年生の各クラス代表グループ計16名が、「全国高校生マイプロジェクトアワード」(オンライン開催)に出場しました。1年生はYSP1(山鹿サイエンスプログラム)でこれまで取り組んできたグループ研究の成果を発表しました。この大会は、探究活動や自分のプロジェクトを実行した全国の高校生が一同に会し、活動の発表・参加者との対話を通じて次の一歩を考える「学びの祭典」です。

登校できる生徒は9時に同窓会会館に集合、登校できな

い生徒は自宅から、各自のタブレットPCでZOOMに接続し、参加しま

した。各グループ発表し、大学生や専門家からの助言

を聞いたり、また全国の高校や世代を超えた交流を行

う良い機会となりました。



2組「ようこそ!自然・歴史・文化のまちへ~ITを活用した観光づくり~」

2組

城さん(米野岳中出身)
丸山くん(菊池南中出身)
笹本くん(菊池南中出身)
富岡くん(菊池南中出身)



3組「新たな食の魅力!~鶏肉で山鹿を活性化~」

3組

財津さん(泗水中出身)
古江さん(山鹿中出身)
黒木くん(山鹿中出身)
田中くん(鹿本中出身)



4組「山鹿市の家庭の食品ロスを少なくするための商品開発」

4組

原口くん(山鹿中出身)
牛島さん(山鹿中出身)
宮永さん(山鹿中出身)
高木さん(植木北中出身)



5組「お米プロジェクト~地元のお米を使った商品開発を目指して~」

5組

志柿さん(山鹿中出身)
花籠さん(米野岳中出身)
坂本くん(菊池南中出身)



先生に聞いてみました

富田先生、今回の生徒たちの発表はどうでしたか?

10月の中間発表と比べると、大きく成長していましたが、機会を迫る毎に、自分たちの発表を見つめ直し、再構築して見ました。資料を見直したり、レポートの論理性を見直すと同時に教師に質問し、アドバイスを求めるなど、積極性もでて

きました。
その成果はできていましたか?

确实に出ていました。単なる調べ学習に終わらず、論理的な研究になっていましたね。

この大会はどうでしたか?

意欲ある大学生がファシリテーターやアドバイザーを務めていて、高校生の発表を褒めつつも、しっかり助言をしてくれました。生徒も彼らを見て見ることができたと思います。



富田 枝里(とみたえり) 教諭 国語科 研究開発部 YSP1(山鹿サイエンスプログラム) プロジェクトリーダー SSS国語探究プロジェクトリーダー 本校8年目